

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。
なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に係る資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 塚田 加奈子

【研究責任者】

聖路加国際病院 腎センター

バスキュラーアクセス管理係 塚田加奈子

当院維持透析患者の方を対象とした シャントトラブルスコアリングに関する研究

1.研究の対象

2015年8月～2016年7月に当院にて維持透析を行われた方

2.研究の目的・方法

当院では、透析で使用するシャント血管の閉塞や狭窄などのトラブルを早期発見し、緊急手術、処置を減らすことを目的に、維持透析患者に対しシャントトラブルスコアリング(以下STS)を月1回行っています。

当院維持透析患者において、2015年8月1日から2016年7月31日まで行っているSTSデータを調査します。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2017年6月30日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

STS値、STS測定後1か月以内のシャント手術・PTA(経皮的血管拡張術)の有無
年齢、性別、糖尿病の有無、透析開始日、シャント種類、抗血栓薬内服状況